

## 上郡町のハナノミ科 (Coleoptera: Mordellidae)

大貝秀雄<sup>1)</sup>

ハナノミという名はしばしば木の花に集まるヒメハナノミ族を特に意識してつけられた名称なのであろう。花をすくうと、時として他の虫を探るのがいやになるくらい無数に小さな甲虫がネットの中で跳ねまわっている。確かにノミという感じがする。そしてその同定が実に困難である。同定の主要なキーは足の前跗節の形状、触角の節長比、小顎鬚の形状、後脛節と後跗節の段刻の数と形状など、甲虫研究者にとっては特別なものではなさそうだが、跗節は殊の外に小さく細く壊れやすいし、触角の節長の記載も実際に見るとアバウトなところがあると感じられる。筆者にも以前の記録(大貝, 2018)の多くを訂正せざるを得なかった経験がある(大貝, 2022)。それに拍車をかけて、素人をヒメハナノミから遠ざける元凶が、属名の難解さであらう。紛らわしいものを列挙すると *Mordellina*, *Mordellistena*, *Mordellochroa*, *Falsomordellina*, *Falsomordellistena*, *Pseudomordellina*, *Pseudomordellistena*, *Pseudotolida* となり、筆者などはこれを見ただけで絶望感を覚えるのである。一方、ハナノミ族は琉球列島では大型の美しい種が多く、花に集まるわけでもなくてクワズイモなどの葉上に堂々と静止する姿を容易に見ることができる(図1)が、残念ながら本土域ではそのようなチャンスはまれである。

今回、鳥取県立博物館の鶴智之博士の厚意により、上郡町で得たハナノミ科の標本を同定することができたので、その結果を報告する。以下の記録中、「★」印を付した標本は鶴博士同定にかかるものであり、その他は筆者が同定した。ほとんどの標本は筆者が保管しているが、一部鶴博士の手許にある。

以下のリストは、族レベルで大別し、族内の配列は、類縁関係にかかわらず学名のアルファベット順とした。なお、ヒメハナノミ族や小型のハナノミ族の種の多くは標本写真による同定が不可能なので、標本写真を掲載することは避けた。

### 上郡町のハナノミ科

ハナノミ族 Mordellini Latreille, 1802

1. キボシハナノミ *Hoshihananomia hananomi* (Kôno, 1928)  
高田台 古墳公園; 1ex., 7. VI. 2024.  
園内の小道沿いの下草葉上に静止。
2. クリイロヒゲハナノミ *Macrotomoxia castanea* Pic, 1922  
八保丙; 1♂ 1♀, 3.VIII.2024, 1♀, 14. VII. 2025, 1♀, 23. VII. 2025 (生態写真撮影のみ).  
大型種。走光性の強い種らしく、上郡で確認した全個体が、終日点灯しているトンネル内壁面に静止していたものである(図2)。沖縄県名護市でも灯火に飛来する本種を多数確認した経験がある。兵庫県では姫路市でも記録されている(檀野, 2025)。
3. トガリバクハナノミ *Mordella oxyptera* Nomura, 1958  
八保丙; 1ex., 7.VI.2024. 山野里; 1ex.★, 14. VI. 2021. 上郡 鈴の宮公園; 1ex., 17. V. 2024. 高田台 古墳公園; 1ex., 7. VI. 2024.  
ハナノミ族としては小型種。クリ、シャリンバイなどの花で採集。稀な種であると考えられる(鶴, 私信)。
4. キンオビハナノミ *Variimorda (Variimorda) flavimana* (Marseul, 1877)  
金出地; 1♂★, 21. V. 2020. 八保丙; 1ex., 31. V. 2025



図1: ハリオオビハナノミ *Glipa hatayamai* (沖縄県名護市).



図2: クリイロヒゲハナノミ (上郡町八保丙).

<sup>1)</sup> Hideo OGAI 兵庫県上郡町

ハナノミ族としては小型種。佐用町でも記録されている(藤江・吉田, 2011)

ヒメハナノミ族 *Mordellistenini* Ermisch, 1941

5. ハセガワヒメハナノミ *Falsomordellina hasegawai* (Nomura, 1951)

野桑 白旗山登山口; 1♂★, 7. VII. 2023.

6. ナミアカヒメハナノミ *Falsomordellina luteoloides* (Nomura, 1961)

旭日; 1♀, 29. VII. 2019, 1♀, 17. VII. 2022. 山野里; 1♂★, 20. VI. 2020. 上郡 鈴の宮公園; 1♂, 20. VI. 2020, 1♀, 26. VI. 2022, 1♀, 11. III. 2023. 小野豆; 1♀★, 7. V. 2020, 1♀, 10. VIII. 2021, 1♀, 7. VII. 2022. 与井新; 1♀, 17. VI. 2021.

鈴の宮公園ではオニグルミから採集。佐用町でも記録されている(藤江・吉田, 2011)

7. タカオヒメハナノミ *Falsomordellina rosseola* (Marseul, 1876)

赤松 白旗山; 2♀, 13. V. 2025. 旭日; 1♂★ 1♀, 8. V. 2025, 1♀, 5. VI. 2025. 八保丙; 1♀, 22. V. 2025.

宍粟市(赤西溪谷), 佐用町でも記録されている(藤江・吉田, 2011; Tsuru, 2021)

8. フタモンヒメハナノミ *Falsomordellistena* (*Falsomordellistena*) *altestrigata* (Marseul, 1876)

金出地; 1ex. ★, 28. VI. 2022. 小野豆; 1ex., 7. VII. 2022. 高田台 一丁目公園; 1♂ 2exs., 3. VII. 2019, 5 exs., 8. VII. 2024. 高田台 古墳公園; 1ex., 15. VII. 2020, 1ex., 7. VI. 2024.

高田台一丁目公園ではネズミモチ類の花から採集。姫路市でも記録されている(檀野, 2022)

9. クリゲヒメハナノミ *Falsomordellistena* (*Falsomordellistena*) *trichophora* (Nomura, 1951)

旭日; 1ex., 1. VII. 2025, 1♀, 7. VII. 2025. 山野里 高峰山; 1ex., 25. VII. 2025. 上郡 鈴の宮公園; 3exs., 20. VI. 2020. 小野豆; 1♂, 11. VII. 2021, 1♀, 11. VII. 2023. 高田台 古墳公園; 2♂★, 15. VII. 2020.

ネムノキ, タケニグサ, ほか樹種未確認の花から採集。

10. キンモンヒメハナノミ *Falsomordellistena* (*Falsomordellistenoda*) *auriguttata* Nomura, 1951

与井; 1♂★, 22. V. 2023.

佐用町でも記録されている(藤江・吉田, 2011)

11. サトウヒメハナノミ *Falsomordellistena* (*Falsomordellistenoda*) *satoi* (Nomura, 1951)

八保丙; 1♂★, 20. V. 2024.

フタリシズカとシダ類の混生地をスイーピングして採集。佐用町でも記録されている(藤江ほか, 2011)

12. チャイロヒメハナノミ *Glipostenoda phengotrichia* Nomura, 1951

赤松 白旗山; 1♀★ 1ex., 4. VII. 2023. 金出地; 1ex., 22. VI. 2020, 2exs., 22. VII. 2020, 1ex., 11. VII. 2022. 野桑; 1ex., 7. VII. 2023. 旭日; 1ex., 19. VII. 2020, 2exs., 11. VIII. 2021, 1ex., 7. VII. 2025. 行頭; 1ex., 1. VII. 2020. 山野里 高峰山; 3exs., 3. VII. 2025. 上郡 鈴の宮公園; 2exs., 8. VIII. 2021. 小野豆; 1ex., 11. VII. 2021, 1♀★ 1ex., 11. VII. 2023. 与井; 1♀, 22. VII. 2021. 高田台 一丁目公園; 1ex., 3. VII. 2019. 高田台 古墳公園; 2exs., 15. VII. 2020.

リョウブ, ネズミモチ類, タケニグサほか樹種未確認の種々の花から採集。上郡町では最も普通に得られるハナノミである。佐用町でも記録されている(藤江・吉田, 2011)

13. シズオカヒメハナノミ *Glipostenoda shizuokana* (Kôno, 1935)

旭日; 1♀, 23. VII. 2022. 高田台; 1♀, 19. VII. 2003, 1♂, 16. VII. 2004, 1♀, 17. VII. 2005, 1♀, 1. VIII. 2005, 1♀★, 16. VII. 2006.

走光性を有すると思われ, 上記1♂5♀中1♂2♀が, 室内に蛍光灯を点灯した窓に飛来した。川西市, 姫路市でも記録されている(檀野, 2022; Tsuru, 2021)

14. セアカヒメハナノミ *Konomorda takizawai* (Kôno, 1932)

八保丙; 1♂★, 10. VI. 2024, 1♂, 17. VI. 2024.

2♂ともにクリの花房をすくって採集。

15. トゲナシヒメハナノミ *Mordellina atrofusca* (Nomura, 1951)

旭日; 1♀, 1. VII. 2025, 1♀, 29. VII. 2025. 八保丙; 3♀, 27. VI. 2025. 山野里 高峰山; 1♀, 4. VI. 2024, 1♀★, 10. VII. 2025.

旭日では花期終了後のオニグルミから得た。佐用町でも記録されている(藤江・吉田, 2011)

16. チャオビヒメハナノミ *Mordellina brunneotincta* (Marseul, 1876)

山野里 高峰山; 1♂, 25. VII. 2023. 小野豆; 1♀, 31. VII. 2023. 与井; 1♂★, 3. VII. 2021.

背面の斑紋が特異な小型種。姫路市・佐用町でも記

録されている (檀野, 2025; 藤江・吉田, 2011).

17. クロヒメハナノミ *Mordellistena comes* Marseul, 1876  
与井新; 3♂ 1♀, 13. VI. 2018. 西野山; 1♂, 12. V. 2025.  
高田台; 1♂★, 9. V. 2015, 1♀, 14. V. 2018.

脛節の距なども含め全体が真黒で, 毛も濃色のため,  
同定の比較的容易な種である。ただ, 別に近似の不明種  
が高田台でとれている。高田台の♀はネギの花で採集。

18. シロウズクロヒメハナノミ *Mordellistena shirozui*  
Nomura, 1951

八保丙; 1♂ 1♀★, 10. VI. 2024. 高田台 古墳公園; 1♂★,  
7. VI. 2024.

八保丙ではクリの花房で採集。姫路市でも記録され  
ている (檀野 2025) が, 稀な種であるという (鶴, 私信)。

19. トケジクロヒメハナノミ *Mordellistena tokeji* Nomura,  
1951

旭日; 1♀, 1. VI. 2021, 1♀, 17. VI. 2025. 八保丙; 1♀, 3. V.  
2025, 1♀★, 11. V. 2025, 1♀, 31. V. 2025. 上郡 鈴の  
宮公園; 1♀★, 15. V. 2021. 小野豆; 3♂, 28. V. 2016. 西  
野山; 2♀, 21. V. 2019.

20. アカヒメハナノミ *Mordellistenoda aka* (Kôno, 1928)

旭日; 1♀, 31. VII. 2024.

群生するシダ類をスイーピングして採集。佐用町で  
も記録されている (藤江ほか, 2011)

21. セグロヒメハナノミ *Pseudomordellina fusucosuturalis*  
(Nomura, 1961)

与井新; 1♂★, 27. V. 2023.

22. アマミヒメハナノミ *Pseudomordellistena amamiensis*  
(Nomura, 1951)

行頭; 2♂★, 1. VII. 2020. 八保丙; 1♂, 17. VI. 2024. 小野豆;  
1♂, 11. VII. 2021, 1♀, 11. VII. 2023. 与井; 1♂, 3. VII. 2021.  
クリの花房とタケニグサの花で採集例がある。

23. カタモンヒメハナノミ *Pseudomordellistena arakii*  
(Nomura, 1951)

旭日; 1♂★, 17. VI. 2025.

24. チビヒメハナノミ *Pseudomordellistena chibii* (Kôno,  
1932)

岩木乙; 1♀★, 2. VII. 2022. 八保丙; 1♀★, 10. VI. 2024.  
小野豆; 1ex. ★, 11. VII. 2021.

八保丙ではクリの花房で採集。

25. アワヒメハナノミ *Pseudotolida awana* (Kôno, 1932)

与井; 1♀, 22. VII. 2021. 高田台; 1ex. ★, 23. VI. 2007, 1♀,  
28. VI. 2016.

佐用町でも記録されている (藤江ほか, 2011)

26. オオスミヒメハナノミ *Pseudotolida ohsumiana*  
(Nakane, 1957)

小野豆; 1♀, 10. VIII. 2021. 与井; 1♀★, 22. VII. 2021.

佐用町でも記録されている (藤江・吉田, 2011)

27. ガロアヒメハナノミ *Tolidopalpus galloisi* (Kôno, 1932)

野桑 白旗山登山口; 1♂, 7. VII. 2023; 与井; 1♀★, 21.  
VI. 2020.

佐用町でも記録されている (藤江・吉田, 2011)

### 謝辞

ここに報告したハナノミ族の一部とヒメハナノミ族  
全種は鳥取県立博物館の鶴智之博士により同定がなされ  
た。鶴博士の協力がなければ本報告はなし得なかったも  
のであり, 深く謝意を表する。

### 引用文献

- 檀野将平, 2022. 兵庫県姫路市南部で採集した甲虫類  
の記録. きべりはむし, 45(1): 3-65.
- 檀野将平, 2025. 姫路市南部における甲虫類の追加記録.  
きべりはむし, 48(1): 35-72.
- 藤江隼平・吉田浩史・安達誠文・吉田貴大・旭和也・藤  
原淳一・安岡拓郎, 2011. 佐用町昆虫館周辺の昆  
虫相—マレーゼトラップで得られた甲虫目, 膜翅目,  
双翅目およびライトトラップで得られた鱗翅目の昆  
虫について—. きべりはむし, 33(2): 4-20.
- 藤江隼平・吉田浩史, 2011. 佐用町昆虫館周辺の昆虫  
相 (2). —マレーゼトラップで得られた甲虫目, 双  
翅目, カマキリ目, 直翅目の昆虫について (追加) —.  
きべりはむし, 34(1): 3-5.
- 大貝秀雄, 2018. 兵庫県赤穂郡上郡町の住宅団地内 1  
区画における昆虫相. 播磨長翅目研究センター, 上  
郡. 94pp.
- 大貝秀雄, 2022. 『兵庫県赤穂郡上郡町の住宅団地内 1  
区画における昆虫相』の正誤リストならびに, この  
昆虫相に新たに追加される種名一覧. きべりはむし,  
45(2): 61-65.
- Tsuru, T. K. 2021. Revision of the tribe Mordellistenini  
(Coleoptera: Mordellidae) in Japan. Japanese  
Journal of Systematic Entomology, Monographic  
series No. 5, pp282.